

「京都旅行でオススメのスポットはありますか？」

平成 28 年 5 月 24 日

●虚無僧さんからの質問

中学の修学旅行以来、京都に行ったことがありませんが大人になって改めて廻って見たいと思います。大人の修学旅行で伏見稲荷や幕末維新の舞台となった二条城や京都御所には行こうかと思えます。メジャーな所以外の神社仏閣、景勝地他、西田先生のお薦めはありますか？

●西田昌司の答え

私は一昨年、旧東海道と旧中山道を踏破しましたし、歩くのが好きなのですが、私の地元である京都にもおすすめのトレッキングコースがあります。京都は東山・北山・西山という三山に取り囲まれています。この三山を歩いて京都を一周する『京都一周トレイル』というコースです。京都の市街地からすぐに行けてしまうお手軽さもありますし（但し、革靴ではしんどいですし、それなりの装備は必要です）、そこから京都を一望すると京都のすばらしさがよくわかります。京都はどこに行っても楽しいとは思いますが、私は『京都一周トレイル』を是非ともおすすめしたいです。

●三毛猫みつさんからの質問

国会中継を見ていると野党の議員さん達の追求は例えば丸川大臣に対する追求も漢字が読めなかったことに対してネチネチと言ったりと小学生のケンカレベルにしか見えません。与野党の議員さんたちも、かつてのハマコー先生や上田哲氏の様に、しっかりと勉強して答弁者を四苦八苦させるような内容の充実した議論を展開する事が国家国民の為になると思えますが西田先生

は、どう思われますか？

●西田昌司の答え

民主党政権時代、野党であった自民党は国会で非常に厳しく与党側を追及しましたが、我々は一次資料を徹底的に集めて準備万端整えた上で質疑に臨んでいました。ところが野党に下った今の民進党（旧民主党）の質疑を見ると、自分の足を使って調べているのではなくその時たまたま話題となっている週刊誌の記事を利用したようなものが多いと感じますし、自分の頭を使っているようには思えません。

また、他人を追及するからには自分が同じことで追及されないかどうか前もってしっかりと確認しておかなければなりません。彼らは脇が甘いです。他人を追及したつもりがその後ブーメランとなって彼らに返ってきているのは非常に情けなく思います。やるのであれば相手の首を搔^かくつもりで命がけでやらなければなりません。

彼らには、私が野党時代にした質疑をお手本とするようアドバイスいたします。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>